

2020年10月吉日

余暇ツーリズム学会 2020年度全国大会 プログラム

余暇ツーリズム学会 2020年度全国大会準備委員長
青木 章通（専修大学 経営学部）

仲秋の候、余暇ツーリズム学会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。余暇ツーリズム学会 2020年度全国大会は、オンライン形式（Zoomによるオンライン学会）で専修大学を主催校として開催させて頂くことになりました。オンラインの全国大会という試みは本学会では初めてですが、できる限り例年と変わらぬ機会を提供できるよう、努力してまいります。

今年度の統一論題のテーマは、「**社会構造の変化と余暇ツーリズム**」とさせて頂きました。コロナウイルスをはじめ、数多くの事象が私たちの社会構造を大きく変化させています。登壇者には、社会構造の変化が余暇ツーリズムのあり方をいかに変容させるのか、その主体である観光客の意識および行動がどのように変化するのか、またコロナによる社会構造の負の変容をいかにして克服すべきかについてご報告頂きます。その後に討論の時間を設けておりますので、フロアの皆様とも積極的に議論をさせて頂ければと考えております。また、今回は「**社会・産業構造と観光（1985年、2015年、2025年）**」というテーマで井出憲文様に基調講演を行って頂きます。自由論題報告は、3会場で12の報告を予定しております。

当日の各会場のミーティングIDとパスワードは、参加申し込み締切後（10月31日以降）に、出席の申し込みがあった方にメールにて連絡させて頂きます。多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

1. 開催日程及び会場

日程：11月14日（土）

会場：専修大学（オンライン開催）

2. 参加費：無料（オンライン開催のため）

3. 参加申し込み方法

10月30日（金）までに、ウェブで申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/ozNWLdFDpUPemwzV9>

4. 大会プログラム

10:00～12:00 【自由論題報告】*報告20分 質疑応答10分 計30分

12:10～13:00 【理事会】

13:00～13:45 【会員総会】

13:50～14:00 【理事会（新）】

14:10～14:50 【基調講演】*講演30分 質疑10分

15:00～17:20 【統一論題】*報告25分 討論50分

【自由論題報告】 報告20分 質疑応答10分 計30分 ※敬称略

	会場 A	会場 B	会場 C
10:00 ～ 10:30	A-1 観光地ブランド化の問題点と～学習 成果の検証について～ 奥村直幸 (和歌山大学大学院) 八島雄士 (和歌山大学)	B-1 コロナ禍におけるオンラインスポー ツ実践の成果と課題：余暇としての自 宅トレーニングに向けて 青野桃子 (一橋大学大学院)	C-1 まちおこしをテーマとした課題解決 型学習に関する考察～南山城村ウォ ーキングコース開発の実践を通じて ～ 横山誠 (大阪国際大学)
10:30 ～ 11:00	A-2 情報技術開発と余暇に関する 展望：人工知能開発を中心に 板津木綿子 (東京大学)	B-2 北部九県からみるタイ地方自治 体の観光振興策について 谷脇茂樹 (玉川大学)	C-2 近代フランスにおけるガスト ロノミー・ツーリズムについて 梶谷彩子 (お茶の水女子大学)
11:00 ～ 11:30	A-3 観光と物流に関する一考察—手荷物 預かりサービスが観光行動に与える 影響について— 宮本博文 (中小企業診断士)	B-3 レジャー活動参加率・参加希望 率の日越比較 (その2) 山口有次 (桜美林大学)	C-3 スキーリゾートと音楽フェス ティバル ～フジロックと苗 場スキー場を事例に～ 江頭満正 (尚美学園大学)
11:30 ～ 12:00	A-4 地域観光におけるローカリテ ィについて—「場所論」での議 論を踏まえて 宮田安彦 (大妻女子大学)	B-4 観光・レジャー施設における人的なバ リアフリーの現状と課題 小林剛士 山口有次 (桜美林大学)	C-4 メガイベントの経済効果とレガシー をめぐる視点「2020年東京大会延期の 経済的影響」の検証を介して 小澤考人 (東海大学) 野田恵子 (明治大学)

【基調講演】 14:10～ 14:50

井出 憲文 (成田空港高速鉄道株式会社社長、日本観光・IR 事業研究機構理事 (元観光庁長官)
「社会・産業構造と観光 (1985 年、2015 年、2025 年)」

【統一論題】「社会構造の変化と余暇ツーリズム」

15:00～ 16:20 **【統一論題報告】** 司会：長谷川恵一 (早稲田大学)

解題 15:00～ 15:05 長谷川恵一 (早稲田大学)

第 1 報告 15:05～ 15:30

山口有次 (桜美林大学) 「時代変遷とコロナ禍を踏まえた観光・レジャーの変容」

第 2 報告 15:30～ 15:55

才原清一郎 (関東学院大学) 「コロナに対する観光客の意識と行動の変化についての考察」

第 3 報告 15:55～ 16:20

越智良典 (東洋大学・日本旅行業協会) 「COVID19 禍をどう克服するか」

16:30～ 17:20 **【統一論題討論】** 座長：長谷川恵一 討論者：山口有次・才原清一郎・越智良典